

日本共産党 和歌山市公議員

ひめだ高宏ニュース

No.1284

20.3.10

2月定例会市議会報告

3月10日(火)一般質問が終わり、11日(水)から議院事務のためのお休みの日があります。当初予算は一年間の予算が計上されたため、説明や審議に時間がかりました。今後は、9日(土)の私ひめだの一般質問について報告します。

浸水対策について 田尻 坂田橋北側

私、ひめだの一般質問の一つは、浸水対策についてです。1月22日の市政学習会で、田尻の方から「住んでいる地域の浸水対策が進まない。議会に聞いてもよくわからない」という話

が、あったことから、田尻の坂田橋北側周辺の浸水対策について質問しました。和

田川に雨水が溜まり、揚子川に魚が釣れるのですが、いつまでもか、今はまだなにかのことです。

浸水対策の一つは、市の基本的な考え方についてです。市は雨水の排水管を敷設する際、15年に一回の雨に耐える一時間雨量のみに対応する排水設備を整備するとしています。最近の雨の降り方は、以前と大きく変わり市内各地の浸水状況からも、今の基準で間に合っていないのかと質問しました。

新型コロナウイルス対策

私、ひめだの一般質問の一つは、新型コロナウイルス対策についてです。中

国からの観光客、クルーズ

フワ〜の人々



(1067)

春眠不覚曉
ぐにかかく
ねむたい

処処聞啼鳥
21時にやても

昨夜風雨聲
23時に目を覚ます
も朝が
よさげ
1時

花落知多少
「春曉」の詩のよみ
朝までグッスリねむたい

船、病院、ライブハウスと感染は広がりに、マスク着用の小・中・高・特別支援学校の休業申請に際し、その影響で市の各施設の使用制限も始まっています。観光

客の激減、学校の一時休業による保護者や子ども、食関係で働く人たちの様々な困難が連日報道は出ています。現状や課題について、市

今週のフワ〜人々

(その230)

とにかく眠たい
春眠不覚曉を覚えず、処処啼鳥を聞く、昨夜風雨の聲、花落知多少のことわざ、中国の詩人、孟浩然の「春曉」です。詩の意味は、春の眠りはにわか夜が明けるとも気づかない、ほろりと目覚めると年がら年中眠りが続く時間、いつの間にか春の私に、こぼれ、夢のやまな詩をよみ、眠たい、朝までグッスリねむたい、おはよう、おはよう、おはよう。

ちやっとならば、しんぶん赤旗の早朝配達員は週5日まで大丈夫という自信が、最近揺らいできました。金曜日の曜だけなのに何か眠たいのです。目が腫れぼったいのは花粉症のせいかも知れません。早く夏になってほしい、その前に新型コロナウイルス騒動が止まってほしいものです。何にどうあけてはあげませんが、とにかくお休みと眠りの毎日です。



ひめだ高宏

長の考えを聞きました。また市の検査体制能力の現状とこれを増やすことができるのかと質問しました。

学校の休校で保護者から寄せられた要望や苦情はどのようなものか、休校中の

野大対策について《雑賀崎》

一月24日の日本共産党の新春のついで、介護保険サービスで訪問している方から訪問先の雑賀崎に野大が

学童保育(若竹学級)の実施状況、アベ首相が学校休業などに伴う給料保障や事業所支援などについて、

が学童保育など必要な経費を市長は国に求める甲斐があるかと質問しました。

かならないのかという話を聞きました。おも昔、築港の勤務先に自転車通勤時一度だけ野大に吠えられ追いかけられたことがありま

す。10年以上前、和歌浦小学校付近で野大が出るというので、担当課に話を聞いたことがありません。それ以来、野大についていざいざ話を聞いてなかったため、野大に対する苦情がこの数

野大が実施している野大対策の対策について質問。市の野大対策は複数の捕獲箱の設置と大捕獲員による巡回で、今年度、市全体の捕獲数は72匹、雑賀崎では3匹とのことです。

日本共産党が「こどももは」

新型コロナと経済

新型コロナウィルスの感染拡大が日本と世界の経済を直撃しています。

とりわけ日本は、昨年10月からの消費税の増税による新たな消費不況の深

まりに加え、新型コロナウィルスの感染拡大による観光の減少、生産中止やイベント中止などで経済はいつまでかえ込み、企業の経営も国民の暮らしも危機は深刻です。アベ政権の一律休校要請なども経済活動に大きな打撃を与えています。

苦境に追い込まれた中小企業への支援や、働く人が不

当に扱われないおじいさんなど、政府は抜本的な経済対策を強化すべきです。経済協力開発機構(OECD)は、新型コロナウィルスにより「世界経済は金融危機以来の最も深刻な脅威に直面している」と警告。消費税増税を5%に減税する1.1%を真剣に検討すべきです。

新型コロナウィルス感染予防で市の施設の使用制限 《読報》 2020. 3. 3 現在

担当局	担当課	施設名	利用に関する対応	期間	備考	
市民環境局	男女性推進課	男女共生推進センター	主催事業中止、利用者へ意向を再確認	3月末まで	意向確認は3/3より	
福祉局	障害者支援課	ふいあいセンター	利用者へ注意喚起している			
産業交流局	産業政策課	勤労者総合センター	5階トレーニングルームは使用休止	当分の間		
	和歌山城	動物園	入園可能、動物ふいあいを中止	当分の間		
	文化振興課	市民会館	注意喚起の上利用者へ意思確認			
		和歌の浦アートキューブ	注意喚起の上利用者へ意思確認			
	農林水産課	四季の郷公園	イベント(屋外、不特定多数)の中止			
	スポーツ振興課	スポーツ広場	小・中学生の使用を制限(不可ではない)	当分の間		
消防局	予防課	防災学習センター	10名以上の団体は予約を受け付けない	3月末まで		
教育委員会	こども科学館	こども科学館	閉館	3/24まで		
	読書活動推進課	市民図書館 西分館	通常業務、読み聞かせは3月末まで休み			
	子ども支援センター	子ども支援センター	ふいあい教室は3/24まで閉室 児童・生徒とは教室を分けたりなどを実施			

※3月5日通知 体育館、温水プールの子どもの利用は断る。つつじが丘テニスコートはクラブハウスの利用のみ制限する。